花巻市 HANAMAKI

令和４年５月　定例記者会見　Ｎｏ５

令和４年５月２４日
担当：大迫総合支所地域振興課地域支援室
４１－３１２４内線２２０

「高校生おおはさま留学生」を募集します
～　令和５年度の留学生受け入れに向け、学生寮を改修　～

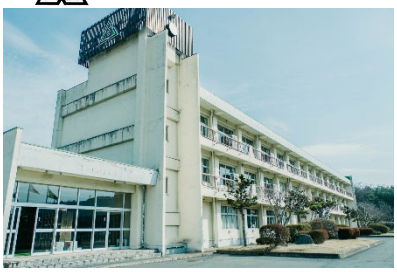
花巻市では、岩手県立大迫高等学校の魅力を全国に発信するとともに、全国から留学生を受け入れる「高校生おおはさま留学生」を６月から募集します。「高校生おおはさま留学生」の募集は平成３０年度からスタートし、平成３１年４月と令和２年４月に各１名、令和４年４月に２名の生徒が大迫高校に入学しました。より多くの方に応募いただけるよう「高校生おおはさま留学生」受け入れのための学生寮を改修します。
全国の中学生から応募いただけることを期待しています。

1　高校生おおはさま留学生受け入れの内容

（1）目的

全国から岩手県立大迫高等学校の入学生を募集し「高校生おおはさま留学生」として受け入れ、花巻地域での生活や地域活動を通して自己実現を図り、意欲を有する人材を育成するとともに、生徒確保及び地域振興につなげることを目的とします。

岩手県立大迫高等学校



（2）募集人数　４名

（3）生活

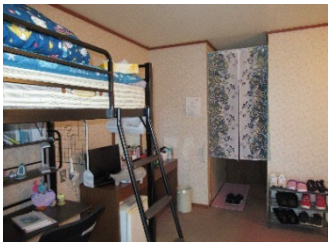
・「ホテルベルンドルフ」の客室（個室）を学生寮とします
・食事は１日３食提供（昼食は弁当）
・徒歩又は自転車での通学（学生寮から大迫高校まで徒歩３分程度）
・生活支援員として市内在住の男女３名が、留学生が健康で安全に生活できるよう相談対応や見守りなどホテルスタッフとともに留学中の生活全般をサポート

（4）学生寮改修

・令和５年度の留学生受け入れに向け、学生寮となるホテルベルンドルフの客室を改修するための実施設計を行います（補正予算（第３号））
・和室の客室２部屋を**新たに洋室３部屋**に改修する予定（令和４年度内に工事完了予定）
・学生寮の各寮室は、バス・トイレが室内にある**個室**となっております

ホテルベルンドルフ

部屋の様子



食　事

食　堂

2　岩手県立大迫高等学校の特色ある教育課程

○　**大迫高校でしか経験できないもの**

大迫町の特産品である「**ぶどう**」**に触れ**、ぶどう（栽培、加工（ワイン等）、販売）に関して、地元企業や地元農家、行政との連携・協働により、**主体的、探究的な学び**を推進

ユネスコ無形文化遺産「**早池峰神楽**」や大迫に伝わる「**昔話の語り部**」などの伝統芸能等の継承活動に積極的に取り組み、地域を愛する人材育成を目指した**体験的な学び**を推進

地域の活性化のために、地域住民と協働し、地域課題に応じた**６つのプロジェクトを実施**

Ｒ４「総合的な探究の時間」　６つのプロジェクト

ふるさと納税商品開発班	ぶどう販路拡大サポート班	神楽探究班	ベンチ・プロジェクト班	市日活性化班	お土産プロジェクト班
ぶどうに関連した商品を開発し、ふるさと納税に出品する。	ぶどう農家さんに新しい販路を提案する。ぶどう栽培の技術を後輩に伝える。	神楽の歴史を学び、伝承活動を行い、外部へ発表を行う。	13基のベンチにおおはさまをデザインする。	市日に新しい価値を創る。	大迫の名物になるお土産を作る。

3　スケジュールについて

募集期間 6月 ～ 12月9日 → **書類審査・面接 12月下旬** → **留学生内定 令和5年1月** → **留学生決定 令和5年3月** → **入学**

・学校案内
　学校案内を希望する方は、事前に大迫高等学校へお問い合わせください。
　電話：０１９８－４８－３２２８

《参考》

○　応募実績

平成30年度４名の募集に対し１名の応募（宮城県仙台市出身）～令和4年3月に卒業しました。
令和元年度４名の募集に対し１名の応募（岩手県北上市出身）～令和２年４月から通学しています。
令和３年度４名の募集に対し２名の応募（宮城県仙台市、岩手県紫波町出身）～令和4年4月から通学しています。
※受入条件及び費用等については本年度と同様の条件

○　入学者数の推移

令和　元　年度　３４人（内、市内３３人、県外１人（おおはさま留学生１人））
令和　２　年度　２７人（内、市内２５人、県内２人（おおはさま留学生１人））
令和　３　年度　１７人（内、市内１６人、県内１人）
令和　４　年度　２２人（内、市内１９人、県内２人、県外1人（おおはさま留学生２人））

4　岩手県立大迫高等学校生徒確保の取り組み

○　**「地域みらい留学」制度を活用し全国から生徒募集を行っています。**
　全国８９の高校（県内８校）が参加し、中学生に対する高校を紹介する制度。
（５月１７日現在の登録者数１，４４７名）
　オンライン上で「地域みらい留学」に中学生及び保護者が登録し、各高校の紹介やプレゼン内容を閲覧でき、その中で興味等があるところには質問等を行い、自分の希望する高校を探すことができる。
・　地域みらい留学のホームページ等による全国への情報発信（https://c-mirai.jp/）
　地域みらい留学のホームページによる大迫高校のPR
・　合同学校説明会<オンライン>６月～９月の土曜日・日曜日（計８日間）、<対面式>9/24東京会場
　４から５校の高校がグループとなり、各自の高校のPRをオンライン上で行う。
・　個別学校説明会<オンライン>６月～９月の土曜日・日曜日（計８日間）
　上記と同日に中学生等と各高校が質問の応答などを行う。
・　個別相談会<オンライン>個別対応等
　中学生から個別に相談があった場合に相談会を行う。

○　**学生寮（ホテルベルンドルフ）について**
【設備】バス・トイレ付きの部屋にベッド、机、イス等を完備。冷暖房、WiFi完備。
　洗濯機、電子レンジ、電気ポットは共用
【寮費】月額４０,０００円（大迫高校での活動に係る費用を除く）
【食事】休日を含む１日３食提供（昼食は弁当）
【通学】徒歩又は自転車での通学（学生寮から大迫高校まで徒歩３分程度）
【生活】生活支援員（元教員）３名及びホテルスタッフが生活全般をサポート

○　**岩手県立大迫高等学校生徒確保対策協議会事業に支援を行っています。**
　大迫高校生徒確保のため関係機関（大迫高校同窓会、小中高ＰＴＡ、市、教育委員会など）の連携を密にして生徒確保対策事業を行っている団体に対する支援。（会長　髙橋正克）
（１）通学費補助
・　通学タクシー支援（1/2補助）
　花巻市内から通学する生徒のための通学タクシーへの補助（現在３５名の生徒が利用）
・　ＪＲ定期代支援（1/2補助）
　ＪＲ定期代に対する補助（現在２名の生徒が利用）
・　路線バス定期代（石鳥谷駅等～大迫）支援（1/2補助）
　石鳥谷～大迫間のバス定期代に対する補助（現在６名の生徒が利用）
（２）学習支援費補助（オンライン学習費、年間一人6,120円、R4全校生徒利用）
　学習支援アプリを利用した学習を導入することで、生徒が自分の学力に応じて講座を選択し、自学自習できる環境を整え、日々の授業の振り返りや進路実現に向けた学習活動ができるよう支援します。
（３）生徒募集ポスターの作成
　大迫高校生徒募集ポスターを作成し、大迫地域や花巻管内をはじめ、県内近隣の中学校や各種公共施設、道の駅、スーパーなどに掲示し周知を図ります。
（４）高校の魅力化促進事業
　総合的な探究の時間に大迫地域で盛んな「ぶどうづくり」を体験する学習などの生徒移動用バス代等を支援します。
（５）新入学者の制服購入費補助（1/2補助、上限40千円、R4入学者全員利用）
　入学時の制服購入費の一部を支援します。
（６）各種検定費補助（1/2補助、上限６千円）
　各種資格試験の受験料を一部支援します。
（７）オープンスクール参加費補助（1/2補助、上限50千円）
　県外の中学生及び保護者がオープンスクールに参加するための交通費の一部を支援します。

○　**大迫高校オープンスクール（中学生体験入学）について**
　期日：令和４年７月２９日（金）
　　県外生は７月２９日（金）～３０日（土）を予定
　　個別相談は随時開催
　場所：岩手県立大迫高等学校　体育館　他

○　**東北や北関東の主要な都市の中学校へ留学生募集案内の送付**
　東北（仙台市や秋田市など）や北関東（宇都宮市や水戸市など）の主要な都市の中学校（約４００校）長あてにダイレクトメールを発送し、高校生おおはさま留学生の募集案内を行います。